

令和 5 年度事業報告

保健医療部健康づくり課

目 次

1 健康増進事業

(1) 健康手帳の交付	1
(2) 健康教育	
集団健康教育	2
(3) 保健相談	3
(4) 健康相談	4
(5) 健康診査・がん検診等	5
(6) 訪問指導	14
(7) 腎臓を守ろう！みとネットワーク事業	15

2 国保保健事業関係

(1) 健康診査	
特定健康診査・後期高齢者健康診査・人間ドック	16
(2) 特定保健指導	17
(3) その他の保健事業	18

3 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施

(1) ハイリスクアプローチ	19
----------------------	----

4 寄附講座開設における地域保健事業

(1) 健康相談	20
(2) 健康教室	20
(3) 出張講座	20
(4) 健康調査	20

5 地区組織活動

(1) 保健推進員活動	21
(2) 食生活改善推進員活動	22

6 健康づくり推進事業

(1) 普及啓発事業	
① みとちゃん健康マイレージ	23
② 健康づくりガイドブック・みと	23
③ いばらきヘルスロード	23

7 受動喫煙対策

(1) 喫煙可能室設置施設届出	24
(2) 通報対応	24

8 特定給食施設関係

(1) 特定給食施設, その他給食施設	25
(2) 特定給食施設開始届及び廃止届	25
(3) 特定給食施設状況報告書	25

9 食品表示

(1) 食品表示	26
(2) 虚偽誇大広告	26

10 難病相談支援

(1) 相談事業	27
(2) 難病医療講演会	27
(3) 水戸保健医療圏 難病対策協議会	27
(4) 在宅難病患者一時入院事業	28
(5) 人工呼吸器装着患者支援事業	28
(6) 在宅レスパイト事業	28

1 健康増進事業

(1) 健康手帳の交付

目的：健康診査の記録，その他健康保持のために必要な事項を記載し，自らの健康管理と適切な医療の確保に資すること

対象者：18歳以上の者

会場：保健所，常澄保健センター，内原保健センター

実績：(件)

区分	18～39歳		40～64歳		65歳以上		計		
	新規	再交付	新規	再交付	新規	再交付		新規	再交付
4年度	0	0	43	1	106	2	152	149	3
5年度	4	0	56	0	172	1	233	232	1

(2) 健康教育

集団健康教育

目的：生活習慣病の予防，健康増進等に関する正しい知識の普及を行うことにより，「自分の健康は自分で守る」という認識と自覚を高め，健康の保持増進を図ること

対象者等：

区分	生活習慣病予防教室	腎臓病予防教室
対象者	① 骨粗しょう症検診にて結果が要観察又は要精密検査の方 ② 医師による運動制限がない方 ③ その他，生活習慣病予防について関心のある方	① 特定健康診査の結果で，eGFR が要指導の方 ② 腎臓病に関心のある方
内 容	講話，運動実技	腎臓病予防についての講話
担当者	保健師，スポーツインストラクター	医師，保健師，管理栄養士
会 場	市役所	市民会館
区分	検診時健康教育	COPD予防教育
対象者	集団健診受診者	特定健康診査（集団）受診者のうち40～74歳の国保加入者
内 容	熱中症予防，生活習慣病予防について	COPD（慢性閉塞性肺疾患）についての健康教育
担当者	保健師	管理栄養士，保健師
会 場	特定健康診査（集団）実施会場	特定健康診査（集団）実施会場
区分	特定健診時指導	歯周病予防教室
対象者	特定健康診査（集団）受診者のうち40～74歳の国保加入者	市民
内 容	メタボリックシンドローム・生活習慣病予防についての指導	講話，だ液の検査等
担当者	管理栄養士，保健師	歯科医師，歯科衛生士
会 場	特定健康診査（集団）実施会場	保健所
区分	市民公開講座（オーラルフレイル予防）	市民公開講座（CKD予防）
対象者	市民	市民
内 容	口腔の健康に関する講話	CKD予防に関する講話
担当者	歯科医師等	腎専門医，管理栄養士等
会 場	市民会館	内原イオン
区分	いきいき出前講座	母子保健活動時等に行う健康教育
対象者	市民（10人以上の団体・グループ）	市民（他課の事業の参加者）
内 容	生活習慣病の予防について（講話）	健康に関する講話等
担当者	保健師等	保健師等
会 場	市民センター等	常澄保健センター，内原保健センター

実績：

区分		生活習慣病 予防教室	腎臓病 予防教室	検診時 健康教育	COPD 予防教育	特定健診時 指導
4 年 度	回数	2	1	※ -	62	62
	人数	36	49	※ -	2,868	2,868
5 年 度	回数	1	1	2	62	62
	人数	28	162	112	5,134	5,134

区分		歯周病 予防教室	市民公開講座 (オーラルフレイル予防)	市民公開講座 (CKD予防)	いきいき 出前講座	母子保健活 動時等に行 う健康教育
4 年 度	回数	※ -	1	1 回	1	24
	人数	※ -	(対面+Web) 126	300 人	8	349
5 年 度	回数	2	1	1 回	1	46
	人数	29	204	300 人	20	719

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 保健相談

目的： 本人や家族の健康問題で悩んでいる方に対し、幅広く健康問題に対応できるよう関係機関との連携を図りながら相談、支援を行うこと

内容： 面接や専用電話による相談

担当者： 保健師

実績： (件)

区分	妊産婦	乳幼児	学童・ 思春期	精神 障害	難病	病態別	歯周 疾患	介護	総合	合計
4 年度	0	2	0	10	0	17	0	0	37	66
5 年度	0	0	2	10	4	17	0	0	32	65

(4) 健康相談

目的 : 身体健康に関する個別の相談に応じて必要な助言・指導を行い、健康管理に資すること

対象者 : 市民

内容 :

区分	内容
成人健康相談	保健指導, 栄養指導, 健診事後指導
その他(電話・来所相談)	保健指導, 栄養指導

担当者 : 保健師, 管理栄養士

会場 : 保健所, 常澄保健センター, 内原保健センター

実績 : 5年度

区 分				成人健康相談			その他 (電話・ 来所相談)	合 計	
				健康 相談	健診事後 相談	栄養 相談			
40 歳から 64 歳の相談	重点健康 相談	高血圧	回数	6			5	11	
			人数	2	4	2	5	13	
		脂質異常	回数	4			5	9	
			人数	4	0	0	5	9	
		糖尿病	回数	6			6	12	
			人数	2	7	1	6	16	
		歯周疾患	回数	1			0	1	
			人数	1	0	0	0	1	
		骨粗しょう症	回数	1			5	6	
			人数	0	2	0	5	7	
		女性の健康	回数	0			59	59	
			人数	0	0	0	59	59	
		病態別	回数	3			40	43	
			人数	0	2	4	40	46	
		総合相談	回数	2			152	154	
			人数	2	0	0	152	154	
65 歳以上の相談 (40 歳未満も含む)			回数	13				13	
			人数	116				116	
合 計			回数	36			272	308	
			人数	149			272	421	

(5) 健康診査・がん検診等

目的：循環器疾患及びがんなどの疾病を早期に発見し、早期治療を促すために、疾病の疑いをもつ者をスクリーニングするとともに、壮年期からの健康に対する知識と意識の高揚を図ること

対象者等：

区分		対象者	実施期間等		実施方法
健康増進法に基づく健康診査		40 歳以上の生活保護受給者	6月～2月（62回）		集団
			6月～2月		個別 （医療機関）
生活習慣病予防健診		健診を受ける機会のない 18～39 歳の者	6月～2月（62回）		集団
がん 検 診	肺がん検診	40歳以上の者	6月～2月（62回）		集団
			6月～2月		個別 （医療機関）
	胃がん検診	51 歳以上の者	6月～2月（11回）		集団
			6月～2月		個別 （医療機関）
	大腸がん検診	40 歳以上の者	6月～2月（62回）		集団
			6月～2月		個別 （医療機関）
	乳がん検診	30 歳以上の女性 ただし、マンモグラフィは 41 歳以上の女性	6月～2月	28 回 無料対象者単独 15 回	集団
			6月～2月		個別 （医療機関）
	子宮頸がん 検診	20 歳以上の女性 医師が必要と認めた方に 体部がん検診実施	6月～2月		個別 （医療機関）
	前立腺がん 検診	50 歳以上の男性	6月～2月（62回）		集団
			6月～2月		個別 （医療機関）
肝炎ウイルス検診		今年度 40 歳以上で 未受診の者	6月～2月（62回）		集団
			6月～2月		個別 （医療機関）
骨粗しょう症検診		18 歳以上の女性	6月～2月（17回）		集団
成人歯科健診		40, 50, 60, 70 歳の者	6月～2月		個別 （医療機関）

実績 :

(人)

区分		健康増進法に基づく健康診査	生活習慣病予防	前立腺がん検診
4年度	対象者数	4,266	11,321	56,948
	受診者数	198	759	3,624
	集団	71	759	2,016
	個別	127		1,608
	受診率 (%)	4.6	6.7	6.4
5年度	対象者数	4,223	13,972	57,627
	受診者数	191	750	3,697
	集団	72	750	2,163
	個別	119		1,534
	受診率 (%)	4.5	5.4	6.4
区分		肝炎ウイルス検診	骨粗しょう症検診	成人歯科健診
4年度	受診者数	805	1,686	805
	集団	479	1,686	
	個別	326		805
	対象者数	16,771	12,094	14,802
	受診者数	362	240	805
	個別	126		805
	集団	236	240	
	受診率 (%)	2.2	2.0	5.4
	内節目年齢			
	受診者数	937	1,523	660
5年度	集団	600	1,523	
	個別	337		660
	対象者数	17,877	12,544	14,453
	受診者数	424	235	660
	個別	110		660
	集団	314	235	
	受診率 (%)	2.4	1.9	4.6
	内節目年齢			

対象者 (詳細) :

健康増進法に基づく健康診査	生活習慣病予防健診
40歳以上で生活保護受給者のうち、受診券を発行している市民	39歳以下で、6月当初に受診券を発行した市民
前立腺がん検診	肝炎ウイルス検診
50歳以上の男性（茨城県常住人口調査から算出）	節目年齢(41歳、46歳、51歳、56歳、61歳)の未受診者
骨粗しょう症検診	成人歯科健診
節目年齢(40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳)の女性	節目年齢(40歳、50歳、60歳、70歳)の市民

【実績：全受診者（保険・年齢問わず）】

(人)

区分		肺がん検診		
		エックス線検査	エックス線検査 ＋ 喀痰検査	計
4 年 度	受診者	13,451	120	13,571
	集団	7,049	53	7,102
	個別	6,402	67	6,469
5 年 度	受診者	14,281	93	14,374
	集団	7,669	37	7,706
	個別	6,612	56	6,668

(人)

区分		胃がん検診				
		エックス線 検査	内視鏡検査	内視鏡検査 ＋ リスク検査	計	リスク検査
4 年 度	受診者	946	1,276	842	3,064	115
	集団	946			946	
	個別		1,276	842	2,118	115
5 年 度	受診者	995	1,274	921	3,190	103
	集団	995			995	
	個別		1,274	921	2,195	103

(人)

区分		大腸がん	乳がん検診		
			マンモグラフィ	超音波検査	計
4 年 度	受診者	11,635	2,922	3,011	5,933
	集団	6,312	1,498	1,651	3,149
	個別	5,323	1,424	1,360	2,784
5 年 度	受診者	12,297	3,360	2,869	6,229
	集団	6,864	1,770	1,681	3,451
	個別	5,433	1,590	1,188	2,778

(人)

区分		子宮頸がん検診			
		頸部細胞診 + HPV	頸体部細胞診 + HPV	計	超音波検査
4年度	受診者	2,457	82	2,539	723
5年度	受診者	3,228	110	3,338	985

【受診率：69歳までの国保被保険者】40～69歳（胃がん：50～69歳，子宮頸がん：20～69歳）（人）

区分		肺がん	胃がん	大腸がん	乳がん (マンモグラフィ)	子宮頸がん (細胞診)
4年度	対象者数	27,067	20,788	27,067	14,009	15,978
	受診者数	3,742	1,389	3,211	1,597	1,047
	受診率 (%)	13.8	6.7	11.9	11.4	6.6
5年度	対象者数	25,871	19,982	25,871	13,316	16,921
	受診者数	4,042	1,392	3,524	1,274	1,040
	受診率 (%)	15.6	7.0	13.6	9.6	6.1

※地域保健・健康増進事業報告より（ただし令和5年度は速報値）

- ① 対象者数は，対象年齢に該当する国保被保険者（上限年齢は69歳）
- ② 受診者数
 - ◆ 肺・大腸がん…当該年度の受診者数
 - ◆ 胃・乳・子宮頸がん（2年に1回行うがん検診）
 - …当該年度の受診者数＋前年度の受診者数－2年連続受診者数

実績 健康増進法に基づく健康診査年齢階層別結果 : 5年度

(人)

区分		40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
受診者	集団	20	21	19	12	72
	個別	17	26	27	49	119
結果	異常を認めない者	集団	2	0	0	2
		個別	3	5	1	12
	要指導者	集団	10	5	1	22
		個別	4	2	4	13
	要観察者	集団	0	0	0	0
		個別	5	8	7	29
	要精密検査者	集団	8	16	13	48
		個別	0	0	0	0
	要医療者	集団	0	0	0	0
		個別	3	2	6	12
	治療中	集団	0	0	0	0
		個別	2	9	31	53

実績 生活習慣病予防健診結果

(人)

区分	受診者	異常なし	所見あり	有所見率(%)
4 年度	759	219	540	71.1
5 年度	750	160	590	78.7

実績 肺がん検診（エックス線検査）年齢階層別結果 : 5年度

(人)

区分			40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
受診者		集団	1, 148	1, 129	2, 007	3, 422	7, 706
		個別	307	425	1, 125	4, 811	6, 668
結果	異常を認めない者	集団	1, 119	1, 070	1, 869	3, 068	7, 126
		個別	296	402	1, 058	4, 427	6, 183
	要観察者	集団	22	51	108	302	483
		個別	3	9	31	193	236
	要精密検査者	集団	7	8	30	52	97
		個別	8	14	36	191	249
	読影不能	集団	0	0	0	0	0
		個別	0	0	0	0	0

※ 喀痰検査受診者のエックス線検査結果を含む。

実績 肺がん検診（喀痰検査）年齢階層別結果 : 5 年度

(人)

区分			50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
受診者	集団		1	13	23	37
	個別		3	10	43	56
結果	異常を認めない者	集団	1	13	23	37
		個別	3	10	43	56
	要指導者	集団	0	0	0	0
		個別	0	0	0	0
	要精密検査者	集団	0	0	0	0
		個別	0	0	0	0
	検体不良	集団	0	0	0	0
		個別	0	0	0	0

実績 胃がん検診（エックス線検査）年齢階層別結果 : 5 年度

(人)

区分			50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
受診者		集団	226	336	433	995
結果	異常を認めない者	集団	128	148	140	416
	要観察者	集団	95	169	256	520
	要精密検査者	集団	3	19	37	59
	読影不能	集団	0	0	0	0

実績 胃がん検診（内視鏡検査）年齢階層別結果 : 5 年度

(人)

区分			50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
受診者		個別	540	467	1, 188	2, 195
結果	異常を認めない者	個別	380	246	367	993
	要観察者	個別	159	221	804	1, 184
	要精密検査者	個別	0	0	9	9
	がん	個別	0	0	6	6
	その他のがん	個別	1	0	2	3

実績 大腸がん検診年齢階層別結果 : 5 年度

(人)

区分			40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
受診者	集団		1,084	1,076	1,811	2,893	6,864
	個別		314	422	977	3,720	5,433
結果	異常を認めない者	集団	1,028	1,010	1,711	2,668	6,417
		個別	293	399	904	3,377	4,973
	要精密検査者	集団	56	66	100	225	447
		個別	21	23	73	343	460
	検体不良	集団	0	0	0	0	0
		個別	0	0	0	0	0

実績 乳がん検診（マンモグラフィ検査）年齢階層別結果 : 5 年度

(人)

区分			40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
受診者	集団		625	557	338	250	1,770
	個別		460	539	291	300	1,590
結果	異常を認めない者	集団	595	530	324	245	1,694
		個別	435	519	281	289	1,524
	要精密検査者	集団	30	27	14	5	76
		個別	25	20	10	11	66

実績 乳がん検診（超音波検査）年齢階層別結果 : 5 年度

(人)

区分			30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～66 歳	計
受診者	集団		560	489	398	234	1,681
	個別		233	380	350	225	1,188
結果	異常を認めない者	集団	555	478	387	229	1,649
		個別	230	361	336	219	1,146
	要精密検査者	集団	5	11	11	5	32
		個別	3	19	14	6	42
	判定不能	集団	0	0	0	0	0
		個別	0	0	0	0	0

実績 子宮頸がん検診（頸部細胞診＋HPV）年齢階層別結果 ： 5 年度 (人)

区分		20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
受診者		250	673	820	691	466	328	3, 228
結果	異常を認めない者	194	566	735	630	437	311	2, 873
	要経過観察者	44	70	67	48	25	10	264
	要精密検査者	12	37	18	13	4	7	91
	判定不能	0	0	0	0	0	0	0

実績 子宮頸がん検診（頸体部細胞診＋HPV）年齢階層別結果 ： 5 年度 (人)

区分		20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
受診者		0	4	27	57	15	7	110
結果	異常を認めない者	0	4	26	50	13	6	99
	要経過観察者	0	0	0	5	2	1	8
	要精密検査者	0	0	1	2	0	0	3

実績 子宮頸がん検診 超音波検査結果 ： 5 年度 (人)

区分		20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	計
受診者		57	100	211	309	308	985
結果	異常を認めない者	46	82	151	214	184	677
	要観察	8	16	56	88	108	276
	要治療	1	0	3	2	5	11
	要精密	2	2	1	5	11	21

実績 前立腺がん検診年齢階層別結果 ： 5 年度 (人)

区分		50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
受診者	集団	346	662	1, 155	2, 163
	個別	105	259	1, 170	1, 534
結果	異常を認めない者	337	613	1, 068	2, 018
		100	234	1, 049	1, 383
	要精密検査者	9	49	87	145
		5	25	121	151

実績 がん検診推進事業 : 5年度

※ 検診無料対象者に検診手帳及び子宮頸がん検診・乳がん検診（マンモグラフィ検査）の無料クーポン券又は、無料ハガキを交付した。

(人)

区分		交付件数			無料クーポン券等による受診者数	
		R5.6.2 現在	転入	合計	受診者数(人)	受診率(%)
子宮頸がん	21 歳	1,268	0	1,268	82	6.5
	31 歳	1,370	0	1,370	208	15.2
乳がん	41 歳	1,736	0	1,736	381	21.9
	51 歳	2,226	0	2,226	426	19.1
胃がん		4,535	0	4,535	402	8.9
大腸がん		3,508	0	3,508	319	9.1
肺がん		3,508	0	3,508	305	8.7

実績 がん検診精密検査者受診勧奨(電話) (件)

区分	実績						
		胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮がん	前立腺がん
4 年度	182						
5 年度	217	11	28	110	3	14	51

実績 肝炎ウイルス検診結果 : 5年度 (人)

区分		C型肝炎		B型肝炎	
受診者	集団	600		600	
	個別	337		336	
結果	陽性	集団	5	1	
		個別	2	3	
	陰性	集団	595	599	
		個別	335	333	

実績 骨粗しょう症検診結果 (人)

区分	受診者	異常なし	所見あり	有所見率(%)
4 年度	1,686	760	926	54.9
5 年度	1,523	776	747	49.0

実績 成人歯科健康診査結果 : 5年度

(人)

区分		40歳	50歳	60歳	70歳	計
受診者	個別	159	170	162	169	660
結果	異常を認めない者	14	11	14	17	56
	要指導者	32	46	25	31	134
	要精密検査者	113	113	123	121	470

(6) 訪問指導

目的 : 健康に関する問題を総合的に把握し、必要な指導を行い、身体機能の低下を防止すること及び健康の保持増進を図ること

対象者 : 40歳以上の者で身体の状態、環境等を考慮し、療養上の保健指導が必要であると認められる者

担当者 : 保健師

実績 : (件)

区分	訪問実件数	訪問延件数
4年度	25	26
5年度	16	16

(7) 腎臓を守ろう！みとネットワーク事業

目的：水戸市と水戸市医師会が連携協力し、検診等の結果から糖尿病の重症化リスクの高い者や腎機能の低下が確認された者に対し、受診勧奨等により早期に適切な医療につなげ、人工透析への移行を防止することによって、健康寿命の延伸と医療費の増加抑制を図ること

担当者：保健師

受診勧奨方法：通知、電話、戸別訪問、面接

対象者：国民健康保険特定健康診査（以下、「特定健診」という）の結果やレセプト情報等において下記の基準に該当する者

区分	対象者
糖尿病性腎症 重症化予防	① 未治療者 特定健診（集団健診）において HbA1c6.5 以上の者 ② 治療中断者 過去に糖尿病受療歴がある者で、直近 1 年間に於いて糖尿病受療歴がない者 ③ 過去 3 年間程度の健診データにおいて HbA1c6.5 以上が確認されているものの、直近 1 年間に於いて健診受診歴や糖尿病受療歴がない者
慢性腎臓病予防	① eGFR60 未満の者 ② 尿蛋白（+）以上の者

実績：糖尿病性腎症重症化予防

区分		※受診勧奨 対象者数	受診者数	受診率	ハガキ 戻り数	ハガキ 戻り率
未治療者	4 年度	184 人	92 人	50.0%	75 通	40.8%
	5 年度	114 人	51 人	44.7%	28 通	24.6%
※ ₁ 治療中断者	4 年度	245 人	31 人	12.7%	29 通	11.8%
	5 年度	242 人	12 人	5.0%	13 通	5.4%

※令和 5 年度……令和 6 年 6 月時点

※₁ 治療中断者は前年度対象者で医療機関への受診が確認できない者も含まれる

実績：慢性腎臓病予防（通知による受診勧奨）

区分	※受診勧奨 対象者数	受診者数	受診率	ハガキ 戻り数	ハガキ 戻り率
5 年度	1,117 人	317 人	28.4%	317 通	28.4%

※令和 6 年 6 月時点

2 国保保健事業関係

(1) 健康診査

特定健康診査・後期高齢者健康診査・人間ドック

目的：糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防するため、「水戸市国民健康保険第3期特定健康診査等実施計画」に基づき、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び特定保健指導を実施する。

対象者等：

区分	対象者	実施期間等	実施方法
特定健康診査	40歳～74歳の国保被保険者 (令和5年4月1日現在)	6月～2月(62回)	集団
		6月～2月	個別 (医療機関)
後期高齢者健康診査	後期高齢者医療被保険者	6月～2月(62回)	集団
		6月～2月	個別 (医療機関)
人間ドック または 人間ドック +婦人科検診	40歳～74歳の国保被保険者のうち 補助金交付決定を受けた者 後期高齢者医療被保険者のうち補 助金交付決定を受けた者	5月～3月 (実施医療機関に よる)	医療機関 9か所
脳ドック	40歳～74歳の国保被保険者のうち 補助金交付決定を受けた者		医療機関 6か所

実績(特定健康診査・後期高齢者健康診査)：5年度

区分	特定健康診査	後期高齢者健康診査
対象者	38,753人	36,157人
受診者	10,479人	6,030人
集団	総合健診協会委託 5,242人	総合健診協会委託 1,784人
	農業従事者に係る健診 (水戸協同病院) 115人	農業従事者に係る健診 (水戸協同病院) 76人
	人間(脳)ドック受診 2,197人	人間ドック受診 809人
個別	2,925人	3,361人
受診率	※ 30.6%	16.7%

※ 速報値(令和6年5月末現在) 特定健診令和5年度法定報告分

(対象者から年度途中の資格喪失者及び厚生労働大臣が定める除外者を除くため、確定までは変動あり)

実績 人間ドック : 5年度

(人)

区分	国保被保険者	後期高齢者医療被保険者
人間ドック	1,217	597
人間ドック + 婦人科検診	843	212
脳ドック	137	
合計	2,197	809

(2) 特定保健指導

目的 : 健康に関する問題を総合的に把握し、必要な指導を行い、心身機能の低下を防止すること及び健康の保持増進を図ること

対象者 : 国民健康保険の特定健診受診者のうち、積極的支援・動機づけ支援に該当する40～74歳の者

担当者 : 保健師, 管理栄養士

実績 : (人)

区分			対象者	指導実施
4 年 度	積極的支援	初回面接及び評価	363	1
		初回面接のみ		26
		評価 (3年度継続支援) のみ	12	6
	動機づけ支援	初回面接及び評価	842	85
		初回面接のみ		61
		評価 (3年度継続支援) のみ	17	12
※ 5 年 度	積極的支援	初回面接及び評価	472	3
		初回面接のみ		17
		評価 (3年度継続支援) のみ	22	22
	動機づけ支援	初回面接及び評価	994	80
		初回面接のみ		66
		評価 (3年度継続支援) のみ	53	51

※ 速報値 (令和6年5月末現在) 特定保健指導令和5年度法廷報告分

令和5年度特定保健指導 終了者数 : 85人

終了率 : 6.5%

(3) その他の保健事業

目的：水戸市国民健康保険データヘルス計画に基づき、水戸市国民健康保険被保険者の健康増進と将来的な医療費の適正化を図るため、特定健康診査の結果やレセプト（診療報酬明細書）等の健康・医療情報を活用し、データ分析に基づく保健事業を実施する。

対象者等：

区分	対象者	実施期間	実施方法
未受診者受診勧奨	令和5年度の特定健診 未受診者	令和5年 ① 9月5日 ② 11月7日	通知（ハガキ） での受診勧奨
健診異常値放置者受診勧奨	令和4年度健診結果から 受診勧奨判定値を超えて おり医療機関受診が確認 できない国保被保険者	令和5年7月 ～令和6年1月	医療機関への受 診勧奨の通知、 訪問にて受診勧 奨
受診行動適正化指導	重複・頻回受診者	令和5年8月 ～令和6年1月	対象者に通知 後、訪問等にて 保健指導実施
特定保健指導未利用者勧奨	特定保健指導未利用者の うち、電話番号不明・不 在・保留と回答した者	令和5年6月 ～令和6年3月	利用勧奨の通 知、保健師の戸 別訪問
治療中断者への受診勧奨	高血圧や脂質異常症で過 去に治療を受けていた が、過去1年間受診が確 認できない者	令和5年6月 ～令和6年1月	対象者に通知 後、訪問にて受 診勧奨実施
生活習慣病予防健診 （早期介入） ※生活習慣病予防健診（P6） の再掲	18歳～39歳の 国保被保険者	令和5年6月 ～令和6年3月	健診の実施及び 健診結果が要指 導・要精密検査 の者に対する保 健指導・受診勧 奨の通知
生活習慣病重症化予防 （糖尿病性腎症重症化予防）	集団健診で特定健診を受 診し、HbA1cが高値で、 医療機関受診が確認でき ない国保被保険者	健康増進事業として実施 （糖尿病性腎症重症化予防事業）	

実績：5年度

区分	実績	
未受診者受診勧奨	通知：25,752通（9月13,000通，11月12,752通）	
健診異常値放置者受診勧奨	通知 532人	訪問：23人
受診行動適正化指導	通知 20人	電話：5人 訪問：7人
特定保健指導未利用者勧奨	通知 163人	電話：1人 訪問：17人
治療中断者への受診勧奨	通知 31人	訪問：20人
生活習慣病予防健診 （早期介入）	健診受診者 （国保） 248人	要指導者へ保健指導の案内 79人 要精密検査者へ医療機関 受診勧奨通知 50人
生活習慣病重症化予防 （糖尿病性腎症重症化予防）	糖尿病性腎症重症化予防事業実績（参照 P15）	

3 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施

(1) ハイリスクアプローチ

目的： 加齢に伴う低栄養，筋力や口腔機能をはじめとする心身機能の低下，抵抗力低下といった後期高齢者の特性に応じた医療専門職による相談・指導等を実施し，後期高齢者の生活習慣病等の重症化予防や，心身機能の維持を図ること

担当者： 保健師，歯科衛生士等

対象者：

区分	対象者	実施方法
生活習慣病 重症化予防	令和4年度及び令和5年度健診結果で，収縮期血圧が160mmHg以上または拡張期血圧90mmHgまたは心電図（心房細動）の所見があり，循環器疾患で受診が確認できない者	・医療機関への受診勧奨の通知の郵送 ・訪問と電話による保健指導および評価の実施
糖尿病性腎症 重症化予防	令和4年度及び令和5年度健診結果で，HbA1c7.0以上で糖尿病での受診が確認できない75歳～84歳の者	・医療機関への受診勧奨の通知の郵送 ・訪問と電話による保健指導および評価の実施
口腔機能 低下予防	高齢者の質問票の④固いものが食べにくいと回答したBMI20.0以下の75歳～84歳の者	・歯科保健指導の案内通知の郵送 ・訪問と電話による口腔機能測定および保健指導，評価の実施
健康状態不明者	過去2年間，健診や医療機関の受診が確認できない75歳～84歳の独居の者	地域支援センター職員との同行訪問による状態確認

※ 該当者のうち優先順位の高い者に実施。ただし，要介護認定者は除く。

実績： 5年度

(人)

区分	実績			
	通知	保健指導 実/延	受診状況等	
生活習慣病 重症化予防	154	105/170	医療機関受診 (健診時，他疾患にて通院時医師に相談を含む)	77
			高齢者支援センターへ接続	2
糖尿病性腎症 重症化予防	24	23/42	医療期間受診	23
口腔機能 低下予防	41	39/92	歯科医療機関受診	13
			高齢者支援センターへ接続	2
健康状態不明者	訪問40人うち現状把握28人 死亡/転居2人 居所不明10人		高齢者健診受診	1
			高齢者支援センターへ接続	1
			他事業へ接続	2

4 寄附講座開設における地域保健事業

寄附講座による筑波大学との連携によって、健康相談、健康教育等を実施し、地域保健活動の充実を図る。

(1) 健康相談

目的：市民が安心して医療が受けられるよう、医師による健康相談を実施する。

担当者：筑波大学 総合診療医

会場：保健所

実績：

区分	実施回数（回）	相談者（人）
5年度	6	16

(2) 健康教室

目的：市民の健康寿命の延伸のため、健康教育を実施する。

担当者：筑波大学 総合診療医、管理栄養士、保健師

会場：保健所、市役所

対象者：市内に居住する方

回数：4回

実績：5年度

区分	上手な病院のかかり方	脂質異常症 予防教室	肥満予防教室	糖尿病 予防教室
内容	・医師による講話 ・保健師によるロールプレイ	・医師による講話 ・管理栄養士による講話		
参加人数 (人)	41	37	16	24

(3) 出張講座

目的：小中学生から幅広く対象を設定し、より多くの市民に「がん予防」「生活習慣病予防」の普及・啓発を行う。

担当者：筑波大学 総合診療医

回数：4回

内容：医師の講話

実績：5年度

区分	がん予防教育	健康づくり セミナー	がん予防教室	生活習慣病 予防教室
対象者	5・6年生の児童と その保護者	・協会けんぽ加入者 ・市内在住・在勤の方	保健推進員	食生活改善推進員
会場	国田義務教育学校	ザ・ヒロサワ・シ ティ会館	市役所	市役所
参加人数 (人)	28	128	26	34

(4) 健康調査

目的：地域保健に関する研究・提言

担当者：筑波大学 総合診療医

内容：「かかりつけ医機能」ニーズとその医療的インパクトに関する研究に係るアンケート調査

対象者：3,000名※65歳以上の要介護認定を受けていない者（無作為抽出）

5 地区組織活動

(1) 保健推進員活動

目的 : 市民と保健行政のパイプ役として地域住民の健康づくりの推進を図ること

内容 : 保健推進員に対する研修会の実施
保健推進員連絡協議会に次の業務を委託

区分	業務内容
成人・高齢者に対する 保健事業の推進	・各種健(検)診, 健康相談, 健康教室等の勧奨, 周知活動 ・健康状態の把握や相談 ・特定健康診査会場における支援
妊産婦・乳幼児に 対する保健事業の推進	・妊産婦・乳幼児健診, 育児相談, 幼児歯科相談, 育児教室等の勧奨, 周知活動 ・母子の健康状態及び育児状況の把握や相談
その他健康づくりに 関すること	・地域の行事(市民センター, 社会福祉協議会, 住民の会等主催)への協力

実績 保健推進員数及び研修会等 :

区分	推進員数(人)	研修会の実施回数(回)	
		合同研修会	視察研修
4年度	256	1	0
5年度	242	2	1

実績 委託事業 : (件)

区分	成人・高齢者の 保健事業の推進	妊産婦・乳幼児の 保健事業の推進	その他 (定例会, 地域行事等)
4年度	15,408	2,027	736
5年度	18,135	1,396	588

(2) 食生活改善推進員活動

目的 : 食生活改善推進員養成講習を修了した者が、食生活改善の普及啓発や食育活動等
をととして地域住民の健康づくりの推進を図ること

内容 : 食生活改善推進員に対する研修会の実施
食生活改善推進員会に次の業務を委託

区分	業務内容
子どもの健康・食生活に関する業務	・調理実習（親と子の料理教室） ・食育活動（1歳6か月児健診・3歳児健診における食育リーフレットの配布）
若者・働き世代の健康・食生活に関する業務	・調理実習（健康料理教室） ・食事バランスガイドの普及
高齢者の健康・食生活に関する業務	・調理実習（健康料理） ・食事バランスガイドの普及 ・市民センター及び社会福祉協議会が主催する高齢者向け健康教室への協力（シルバークッキング教室等） ・社会福祉協議会事業への協力（ひとり暮らし高齢者食事会、宅配サービス）
その他の業務	・納豆料理の普及（料理教室、試食会） ・市民センター主催事業等への協力（女性学級、市民センターまつり等）

実績 食生活改善推進員数及び研修会等 :

区分	推進員数（人）	研修会の実施回数（回）	
		研修会	視察研修
4年度	267	14	※0
5年度	264	14	2

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

実績 委託事業等 :

(件)

区分	子どもの健康・食生活	若者・働き世代の健康・食生活	高齢者の健康・食生活	その他	計
4年度	8,266	1,767	4,374	12,294	26,701
5年度	6,637	2,075	4,747	11,495	24,954

6 健康づくり推進事業

(1) 普及啓発事業

① みとちゃん健康マイレージ

目的 : 市民自ら健康目標を立て日々実行し、目標達成して応募すると、市内の企業団体から提供された特典が受けられる仕組みづくりをすることにより、楽しく健康意識を高め、主体的な健康づくりへの動機づけの促進を図ること

実績 : (人)

区分	応募者数	当選者数	協賛企業団体数 (団体)
4年度	1,042	262	33
5年度	1,504	318	44

② 健康づくりガイドブック・みと

目的 : 市民へ健康情報の提供を図るとともに、地域保健課が行う各種健康診査や健康教室、予防接種等保健事業の周知及び啓発を図ること

作成部数 : 93,000 部

③ いばらきヘルスロード

目的 : 「いばらきヘルスロード」とは、健康づくりのためウォーキングの習慣化を支援し、子どもから高齢者まで、また障害がある人も歩けるように安全に配置された茨城県指定のウォーキングコースであり、市民の主体的な健康づくりの推進のため、市内の指定コースについて周知を図ること

水戸市の指定コース:

- ①千波公園コース(H14) ②水戸城跡周辺コース(H14) ③茨城県庁コース(H14)
- ④逆川緑地公園コース(H17) ⑤大塚池公園コース(H17)
- ⑥堀原運動公園コース(H17) ⑦内原ロマンコース(H18)
- ⑧大串貝塚ふれあい公園コース(H19)
- ⑨水戸東照宮・芸術館まちなか散策コース(H20)
- ⑩水戸野鳥道しるべウォーキングロード(H20) ⑪桜川緑地公園コース(H20)
- ⑫西部図書館外周コース(H21)
- ⑬那珂川遠望と季節の風を楽しむコース(H21)
- ⑭桜川・備前堀コース(H21) ⑮河和田ツインフィールドコース(H21)
- ⑯水戸市総合運動公園コース(H22) ⑰水戸大通りコース(H22)
- ⑱赤塚駅南口ヘルスロードコース(H23) ⑲赤塚駅西遊歩道コース(H23)
- ⑳寿橋・水府橋を渡る那珂川コース(H23) ㉑アナハイム通りコース(H23)
- ㉒市営河和田団地西コース(H24) ㉓常澄駅北(H24) ㉔東水戸駅北(H24)
- ㉕ケーズデンキスタジアム水戸、小吹水源池公園コース(H24)
- ㉖水戸市植物公園田園風景コース(H24)
- ㉗画聖大観・角聖常陸山生誕地コース(H24) ㉘ふれあいロード5・6・7(H24)
- ㉙ハミングロード513(H24) ㉚赤塚駅南中央通り(H25)
- ㉛赤塚駅北口コース(H25) ㉜県庁南大通りコース(H25)
- ㉝水戸市総合運動公園外周と歩行者専用道路コース(H25)
- ㉞水戸市総合運動公園軟式野球コース(H25)
- ㉟けやき台の四季とふれあいコース(H26) ㊱東部文化公園周回コース(H26)
- ㊲駅南中央通りコース(H26) ㊳水戸駅南口～さくら通りコース(H26)
- ㊴荒谷一本松コース(H26) ㊵ツインフィールドからバイパス側道コース(H26)
- ㊶ケーズデンキスタジアム水戸から佐川文庫までの自然観察コース(H26)
- ㊷河和田住宅団地から眺望コース(H26) ㊸赤塚駅近辺コースをつなぐ(H26)
- ㊹国道50号バイパス西部(H27) ㊺国道50号バイパス東部(H27)
- ㊻御茶園通りと好文橋通り(H27) ㊼住吉町・酒門町の斜め道(H27)

- ④⑧くれふしの里古墳公園から水戸加倉井(H27) ④⑨大洗町からダイダラボウ(H27)
 ⑤⑩芸術館通りと大町通り(H28) ⑤⑪大町通りと北見町通り(H28)
 ⑤⑫好文橋通り(H28) ⑤⑬さくら通り米沢町～東野町コース(H28)
 ⑤⑭千波湖西の桜川(H28) ⑤⑮桜川散策路・那珂川堤防コース(H28)
 ⑤⑯けやき台から追鳥狩本陣跡コース(H28) ⑤⑰双葉台公園と遊歩道(H28)
 ⑤⑱内原ヘルスパーク西側コース(H28) ⑤⑲内原ヘルスパーク東側コース(H28)
 ⑥⑩吉田神社西コース(H29) ⑥⑪水戸保健所～さくら通りコース(H29)
 ⑥⑫鷲神社コース(H29) ⑥⑬歴史館通り(H29) ⑥⑭水戸商業高校外周(H29)
 ⑥⑮ふたば並木通り(H29)
 ⑥⑯備前掘と下市の神社・稲荷めぐり散歩(ソフトコース)(H29)
 ⑥⑰備前掘と下市の神社・稲荷めぐり散歩(ハードコース)(H29)
 ⑥⑱上中妻市民センターコース(H30)
 ⑥⑲水戸市道渡里296号線(R1) ⑦⑩茨城大学外周コース(R2)
 ※()内は指定年度

7 受動喫煙対策

望まない受動喫煙が生じないように、受動喫煙に関する知識の普及、受動喫煙の防止に関する意識の啓発、受動喫煙の防止に必要な環境の整備その他の受動喫煙を防止するための措置を推進する。

(1) 喫煙可能室設置施設届出

内容：健康増進法に基づき、喫煙可能を希望する小規模既存飲食店からの届出を受理する。

実績：(件)

区分	届出件数
4年度	0
5年度	1

(2) 通報対応

内容：健康増進法に基づき、受動喫煙に関する市民からの通報を受け、状況確認、現地での指導を実施する。

実績：(件)

区分	喫煙禁止場所における喫煙	喫煙器具・設備等の設置	紛らわしい標識の掲示・標識の汚染等	20歳未満の者を喫煙室に立ち入らせる	その他	合計
4年度	1	0	0	0	4	5
5年度	1	0	0	0	3	4

8 特定給食施設関係

喫食者の健康増進を推進するために、給食施設に栄養指導及び助言を行い、適正な栄養管理を図る。

(1) 特定給食施設、その他の給食施設

内容：健康増進法施行規則第5条に規定する「特定給食施設」、水戸市特定給食施設等指導要項による「その他の給食施設」

・特定給食施設

特定かつ多数の者に対して、継続的に1回100食以上又は、1日250食以上の食事を供給する施設

・その他の給食施設

1回50食以上の食事を供給する施設

実績：(件)

区分	特定給食施設	その他の給食施設	合計
4年度	116	91	207
5年度	119	90	209

(2) 特定給食施設開始届及び廃止届

内容：健康増進法に基づき、特定給食施設開始届等を受理する。

実績：(件)

区分	開始届件数		廃止届件数	
	特定給食施設	その他の給食施設	特定給食施設	その他の給食施設
4年度	0	2	4	0
5年度	4	0	1	1

(3) 特定給食施設状況報告書

内容：給食施設の設置者より、状況報告書を収受する。

・様式第4号の1

学校、児童福祉施設、事業所、寄宿舍、矯正施設、自衛隊、一般給食センター、その他

・様式第4号の2

病院、介護老人保健施設、介護医療院、老人福祉施設、社会福祉施設

実績：(件)

区分	様式第4号の1	様式第4号の2
4年度	125	68
5年度	132	76

9 食品表示

(1) 食品表示

目的 : 食品表示の適正化を図り、市民の健康の保持増進に寄与する。

内容 : 栄養成分表示について、事業者からの相談に対応し、食品表示法に基づき指導する。

実績 : (件)

区分	相談件数
4 年度	10
5 年度	9

(2) 虚偽誇大広告

目的 : 健康増進法に基づき、食品として販売に供する物に関して行う虚偽誇大広告等の禁止及び広告等適正化のための監視指導等を行う。

内容 : 事業者からの事前相談や、消費者からの通報に対応する。

実績 : (件)

区分	積極監視	薬事担当・ 他自治体か らの通報	消費者から の通報	広告媒体者 からの事前 相談	製造者・販 売者等から の事前相談
4 年度	0	1	0	0	2
5 年度	0	0	0	0	0

10 難病相談支援

(1) 相談事業

目的 : 要支援難病患者やその家族が抱える日常生活上及び療養上の悩みに対する個別の相談, 指導, 助言を行う。必要に応じて訪問を実施する。

内容 : 面接や電話, 訪問による相談

担当者 : 保健師等

実績 : (人)

区分	面接		訪問		計	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
4年度	6	6	6	10	12	16
5年度	8	8	5	5	13	13

(2) 難病医療講演会（中央保健所, 潮来保健所と合同開催）

目的 : 難病患者やその家族の療養上の不安の解消を図る。

内容 : 茨城県難病相談支援センターと共催で, 難病に関する専門の医師等による講演会を開催する。医師等による個別相談や患者会の協力等を得て, ピア相談及び交流会等と併せて行う。

実績 :

区分	実施回数	参加者数	テーマ
4年度	1回	406人 (動画再生数)	炎症性腸疾患 (クローン病, 潰瘍性大腸炎)
5年度	1回	49人	下垂体機能低下症

※ 令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため, WEB開催

(3) 水戸保健医療圏 難病対策協議会（中央保健所と共同運営）

目的 : 医療機関, 訪問看護ステーション, 市町村等難病患者に関わる関係機関の相互連携を強化し, 地域課題の検討や体制整備を図る。

内容 : 地域における難病患者への支援体制に関する課題について情報を共有し, 地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う。

実績 : (回)

区分	開催回数
4年度	1
5年度	1

※ 令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催

(4) 在宅難病患者一時入院事業（県からの委託事業）

目的：在宅の難病患者が、家族等の介護者の病気治療や休息（レスパイト）等の理由により、一時的に在宅で介護等を受けることが困難になった場合に一時入院することができることが可能な病床を確保することにより、当該患者の安定した療養生活の確保と介護者の福祉の向上を図る。

内容：申請受付、調整及び県からの決定について本人へ通知

実績：(件)

区分	受付件数
4年度	1
5年度	5

(5) 人工呼吸器装着患者支援事業（県からの委託事業）

目的：人工呼吸器を装着していることについて特別の配慮を必要とする難病の患者に対して、在宅において適切な医療の確保を図る。

内容：申請受付、県からの決定について本人及び訪問看護ステーションへ通知

実績：(件)

区分	受付件数
4年度	2
5年度	1

(6) 在宅レスパイト事業（県からの委託事業）

目的：在宅で療養する難病患者が、家族等の介護者の休息（レスパイト）等の理由により、一時的に在宅で介護等を受けることが困難になり、病状等の理由により移送が困難な場合など一時入院が難しい場合に、患者宅に看護人を派遣することにより、患者の安定した療養生活の確保とその介護者の福祉の向上を図る。

内容：申請受付、調整及び県からの決定について本人へ通知

実績：(件)

区分	受付件数
4年度	0
5年度	0